



Book Mark

2017
12

ローマの図書館

現代政策学部 教授 奈良澤由美

仕事柄、これまで数多くの図書館にお世話になってきました。本を参照させていただいたり、借りたり、コピーを取らせていただいたり。まず図書館に行って、図書館利用カードを作るところから始まります。今でも、水田記念図書館をはじめとしたいくつかの大学図書館、市立図書館、そしてフランスの大学図書館や研究所、国立図書館などの10枚以上の図書館利用カードが財布や引き出しの中に待機しています。

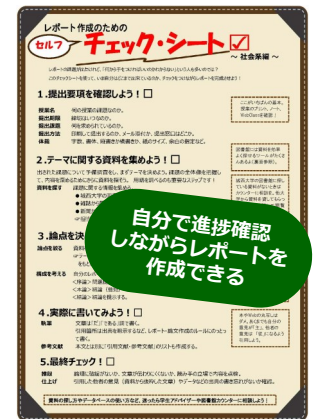
そんな私にとり最も忘れられないのは、やはりローマの図書館。欧州の考古学・美術史を学ぶものにとりローマの図書館は特別な感銘を与えます。ローマに何回か長期滞在をするようになったのは1990年代のことでした。その時、姉弟子のような存在でありローマに長く留学していたM先輩が、ローマ市内の代表的な図書館を案内してくれました。古くから芸術と学問の中心であったローマには、欧米の多くの国が自らの研究施設と図書館を持っています。それぞれが数十万の蔵書をもつ巨大な専門図書館で、まだ日本の研究環境しか知らなかった私には夢のような世界でした。海外の図書館に外国人学生が登録するのは中々面倒なのですが、すっかり図書館の人たちと顔見知りになっていたM先輩が私のことを紹介してくれて、たいして書類を求められることもなく、あっという間に利用カードが作られていきました。その頃の利用カードは厚紙にボールペンで名前と個人情報を記すもの。そこに街角で適当に撮ったデニムシャツを着た自分の証明写真がホチキスでパチパチと貼られます。手の中にこうして握られた何枚もの利用カードは、まるで自由への通行切符のようでした。

この頃特に通ったのは16世紀建造のファルネーゼ宮内にあるエコール・フランセーズの図書館や、蔵書が多いだけでなく使いやすかったアメリカン・アカデミーの図書館、そしてスペイン階段のすぐ近くにあったドイツの美術史学の図書館であるビブリオテカ・エルツィアーナなど。キリスト教美術史を学ぶものならば誰でも知っていた著名なドイツ人研究者R.クラウトハイマーが、ちょうどこの頃にビブリオテカ・エルツィアーナの中で97歳で亡くなったこと、M先輩が「とても幸せな死に方かもしれない」と話してくれたこと、その通りだと思ったことを覚えています。まだ研究者としてほんの駆け出しの頃でした。

大学教員となり、図書館の魅力をどのように伝えるかに悩むようになりました。情報をまずインターネットで探すようになった現在、わざわざ図書館に足を運ぶ学生は少なくなりました。けれど図書館の書棚に並んでいる本の中身の大部分はまだネット上で入手できません。ネット情報は知識の一部に過ぎません。そして図書館ごとに書棚に特徴があり、そこをながめて自分の視点で本を選び、複数の本を机に積み上げてそこから知りたいことをやはり自分の視点で調べる、このアナログな方法はいまだ大変有効です。そこで得たものをネットの情報と補充し合う。便利な時代になったことで、便利ではない方法を排除してしまうと、逆に知識が減っていくリスクがあります。便利な時代をさらに有効に使ってください。

知って得する図書館活用術

●「レポート作成のためのセルフチェックシート」ができました！



学生アドバイザー通信

●SALA Open Library Weeks 2017「学生と共に考える学生協働」参加報告

Information

●全国大学ビブリオバトル 2017～首都決戦～関東地区決戦 結果報告



図書館員おすすめの図書1冊

●『パティシエに教わる人気のお菓子』学研パブリッシング

卒論応援キャンペーン

11.13 (月) ~ 12.25 (月) まで

卒論で困っていませんか？
図書館司書が全力で応援します。
カウンターに相談してください。

テーマに関する本が
見つからない…

実はまだ
テーマが…

似たようなテーマで
書かれた論文があれば
読みたい…

コピーで訴えられることも
あるってホント？



知って得する！図書館活用術「レポート作成のためのセルフチェックシート」ができました。

セルフチェックシートとは？

- レポート作成のためのお助けシートです。
- 図書館のカウンター、学生アドバイザー席ほか各所に置いてありますので、自由にお持ちください。
図書館ホームページ（資料案内 > パスファインダー）からダウンロードもできます。
- 今回作成したものは、社会系分野のレポートが対象です。

実物はA4一枚(両面)

大事な基本を押さえましょう。

レポート作成のための

セルフ

チェック・シート

～社会系編～

レポートの課題が出たけれど、「何から手をつけばいいかわからない」という人も多いのでは？
このチェックシートを使って、いま自分はどこまで進んでいるのか、チェックをつけながらレポートを完成させよう！

1. 提出要項を確認しよう！

授業名 何の授業の課題なのか。
提出期限 締切はいつなのか。
提出課題 何を求められているのか。
提出方法 印刷して提出するのか、メール添付か、提出窓口はどこか。
体裁 文字、書体、縦書きか横書きか、紙のサイズ、余白の指定など。

ここが大事な基本、
授業のプリント、ノート、
WebClassを確認！

2. テーマに関する資料を集めよう！

出された課題について予備調査をし、まずテーマを決めよう。課題の全体像を把握して、内容を深めるためにさらに資料を探そう。用紙を調べるのも重要なステップです！

資料を探す 課題に関する情報を集める。
●城西大学の図書館で本を探す。
●雑誌から関連記事を探す、論文を探す。
●新聞から最新の情報や時系列に沿った情報を探す。
●担当教員のシラバス図書も確認しよう！

図書館には資料を効率よく探すツールがたくさんあるよ(裏面参照)。

城西大学の図書館に
いる資料がない場合は
カウンターに相談を、他大
学から資料を貸してもら
ったり、直接訪問して閲覧
することも可能。また、図
書館に購入希望を出すこ
ともある。

3. 論点を決めて、構成を考えよう！

論点を絞る 資料を読み込み、問い(問題提起)と答え(結論)を設定する。
□テーマから自分なりの課題を見つけ、さまざまな視点(賛成、反対意見など)をもとに自分はどう考えるか、自身の主張(結論)を明確にする。

構成を考える 自分のレポートの切り口を確立し、全体像を考えて筋道をざっくり立てよう。
□序論 > 問題提起とその問題に対する仮説を立て、結論の予告をする。
□本論 > 結論(意見)へと至った、その「根拠」を提示する。
□結論 > 結論を提示する。

情報が足りなければ
2にに戻って調査しな
おそう！

4. 実際に書いてみよう！

執筆 文章は「だ」である1冊を書く。
引用箇所は出典を明示するなど、レポート・論文作成のルールにのっとって書く。

参考文献 本文とは別に「引用文献・参考文献」のリストも作成する。

WebやWebの丸写しは
ダメ、あくまでも自分の
意見が「主」、他者の
意見は「従」になるよう
引用しよう。

5. 最終チェック！

推敲 論理に破綻がないか、文章が伝わりやすいか、読み手立場で内容を点検。
仕上げ 引用した他者の意見(資料から抜粋した文章)やデータなどの出典の書き忘れがないか確認。

資料の探し方やデータベースの使い方など、迷ったら学生アドバイザーや図書館カウンターに相談しよう！

そもそもレポートってなんだ!?

よくある指示とその意味

課題プリントにはどのように書かれていますか？指示をよく読み理解することで、書くべき形が明確に。

- 説明しなさい : 「よくわかるように述べること。ときあかして教えること」
- 考察しなさい : 「物事を明らかにするために、十分に考えること」
- 論じなさい : 「筋道を立てて、物事を説明すること」
- レポート : 「研究・調査の報告書」
- 論文 : 「①ある事柄について理論的な筋道を立てて説かれた文章。
②学術的な研究成果を理論的に述べた文章。」

レポートの種類について

レポートにはいくつかタイプがある。下記の何れかのタイプが指定されているか「何を求められているか」を見きわめることができる。

- 要約レポート : 「今日の授業の内容をまとめなさい」など、課題を自分の言葉で要約まとめたもの。

作業がどこまで進んでいるのか自分自身でチェックしながらレポートを作成できます。



課題ごとにシート一枚を使うと良いですよ

セルフチェックシートは
以下の文献を参考に作成しました
ぜひこちらも読んでみてください



- 『学生のレポート・論文作成トレーニング：スキルを学ぶ21のワーク』桑田てるみ編、実教出版、2015 (002.7//Ku98)
- 『思考を鍛えるレポート・論文作成法』井下千以子著、慶應義塾大学出版会、2014 (816.5//I56)
- 『大学生学びのハンドブック：勉強法がよくわかる!』世界思想社編集部編、世界思想社、2015 (377.15//Se22)
- 『レポート・卒論のテーマの決め方』三井宏隆著、慶應義塾大学出版会、2004 (816.5//Mi64//和田(美))
- 『レポート作成法：インターネット時代の情報の探し方』井出翕、藤田節子著、日外アソシ

SALA OLW 2017「学生と共に考える学生協働」に参加しました。

—Open Library Weeks—

OLWはSALA(埼玉県大学・短期大学図書館協議会)の加盟館員が集まり情報交換や人的交流を行う企画です。



11月25日、聖学院大学にて開かれた SALA Open Library Weeks 2017「学生と共に考える学生協働」に、城西大学の学生アドバイザー代表として参加してきました。今まで、同じように図書館で働く学生と交流する機会にはなかったので、他大学の学生サポーターの活動や、その上での悩み、課題などを知る機会として、情報共有や意見交換ができる場へ参加できることに、とてもわくわくしていました。

当日は図書館見学後、まず参加大学7校それぞれの取組発表から始まり、その後グループに分かれての討論時間となりました。僕は最初、熱い議論をするつもりでいたのですが、普段の活動をもとにしたアドバイスに時間を費やしてしまい、悔いが残ってしまいました。ただそれでも、自分たちの

活動が他大学と比べて見劣りしないものだと分かり、自信にもなりました。

この企画に参加して他大学の様子を知ったことは、学生アドバイザー活動を見つめ直す良い機会になりました。今後は、今回できたつながりを活かして、城西大学の学生だけでなく他大学の学生とも協働できたらと、夢が広がる一日となりました。



<記：学生アドバイザー 笠原銀太>

城西大学における学生アドバイザーの協働活動・・・通常業務のほかに、例えばこんな活動をしています

ライブラリーラウンジ主催

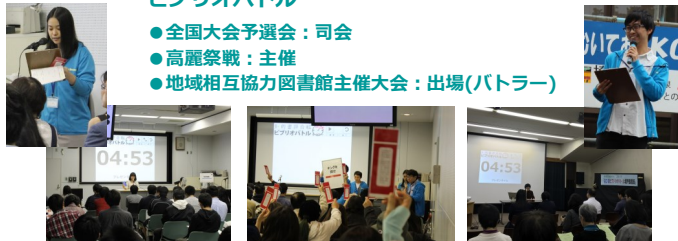
2017年

- 第12回(6/23 14名参加)
- 第13回(10/13 32名参加)



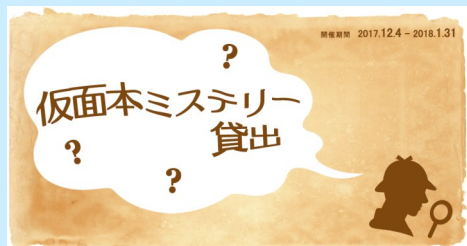
ビブリオバトル

- 全国大会予選会：司会
- 高麗祭戦：主催
- 地域相互協力図書館主催大会：出場(パトラー)



図書館利用強化月間 12月11日(月)～1月31日(水)

何の本かは借りてからの楽しみ



- ◆表紙をオリジナルカバーで隠された本たちが、あなたに借りられるのを待っています。
- ◆本にかかっているカバーは、そのままプレゼント。
- ◆先着40名限定ですので、お早目に！

図書館を
利用しよう！

「本の探し方」
動画を
図書館内で上映
(チラシも配布)

学生アドバイザーが
動画で探し方を
説明してくれます



カウンターで
オリジナルしおりを
プレゼント

図書館員おすすめの本/冊

『パティシエに教わる人気のお菓子』辻調グループエコール辻東京製菓研究室編

学研パブリッシング. 2014.9 (596.65//E44)

今月の紹介者：利用者サービス担当 近藤

皆さん、お菓子は好きですか？ 私は食べるのも好きですが、作るのも好きです。そこで今回紹介するのは『パティシエに教わる人気のお菓子』。綺麗な完成写真に加えて、作業手順も写真入りなので分かりやすくなっているのが特徴です。「お菓子作り」というと、敷居が高そうだし、実際にやってみても上手くいかないことがあります。正しい分量と手順を踏めば誰でも作れる…はずなのに失敗してしまう。しかし自分で作ってみることは、その失敗も含めて「楽しい！」もので、さらに成功すれば、とても美味しく、身も心も満たされます。

お菓子は「エンティフード」などと揶揄されることもあります。自分で作ってみれば「空」のもののなんてないことは、すぐに分かるでしょう。皆さんもこの本を読んで、まずは何か一つ作ってみませんか？ ちなみにおすすめは「チーズスフレ」。我が家の定番でもあります。※お菓子を含め、料理の本は596の棚にあります。

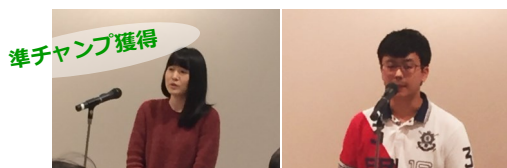


Information



全国大学ビブリオバトル2017～首都決戦～関東地区決戦 <開催報告>

今年、城西大学の代表として関東地区決戦に進出した学生は、昨年に続き4名でした。全員、予選会以降に練習を重ねて、よりブラッシュアップされた内容で紹介本の魅力を観客へ伝え、いずれのバトルでも、どの本がチャンプ本となってもおかしくない接戦でした。残念ながら今年の全国大会進出は果たせませんでしたが、4名にとって貴重な経験になったことと思います。



11/18 関東Cブロック(5名発表) 大野さん、鈴木さん出場



11/24 関東Eブロック(6名発表) 黒崎さん、柴田さん出場

地域相互協力図書館主催のビブリオバトルにも、城西大学学生が参加しました。



9/24 鶴ヶ島市立図書館主催 笠原さん、高橋さん出場



11/12 坂戸市立図書館主催 鈴木さん、笠原さん出場

講演会「日本の化学のルーツと『含密開宗(せいみかいそう)』」<開催報告>

11月30日、小林啓二先生(元城西大学理学部教授)を講師にお招きした化学科コロキウム・水田記念図書館共催講演会を開催し、117名が参加しました。日本初の体系的化学書『含密開宗』の成り立ちや内容を解説いただきながら、現代の化学知識のルーツなど、興味深いお話を数多く聴かせてくださいました。講演では図書館所蔵の様々な貴重書も紹介していただき、「原典に触れる大切さ」について伝えていただきました。



11月の図書館集報

- 11/1 埼玉県大学・短期大学図書館協議会(SALA)のOpen Library Weeksで明海大学浦安キャンパスメディアセンター主催の研修会に参加しました。
- 11/6 埼玉県大学・短期大学図書館協議会(SALA)のOpen Library Weeksで国立女性教育会館女性教育情報センター主催の研修会に参加しました。
- 11/7-9 第19回図書館総合展に参加しました。
- 11/16 第26回農学図書館情報セミナー・見学会に参加しました。
- 11/20-22 国立女性教育会館平成29年度アーカイブ保存修復研修に参加しました。
- 11/22 平成29年度第2回図書館合同(運営・選書)委員会を開催しました。
- 11/25 埼玉県大学・短期大学図書館協議会(SALA)のOpen Library Weeksで聖学院大学総合図書館主催の研修会に参加しました。
- 11/30 城西大学理学部化学科・水田記念図書館共催講演会「日本の化学のルーツと『含密開宗』」を開催しました。
- 11/30 城西大学読書感想文コンテスト2017の結果を発表しました。

■ビブリオバトル(城西大学の学生が出場した大会)

- 11/5 「ビブリオバトル in 文教大学2017」1名出場
- 11/12 「ビブリオバトル in 坂戸市立図書館」2名出場
- 11/18 「全国大学ビブリオバトル2017～首都決戦～関東地区決戦 関東Cブロック」2名出場
- 11/24 「全国大学ビブリオバトル2017～首都決戦～関東地区決戦 関東Eブロック」2名出場

■図書館見学

- 11/30 中学生180名が図書館を見学しました。

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1 9:00-21:00	2 9:00-19:00
3 9:00-17:00	4 9:00-21:00	5 9:00-21:00	6 9:00-21:00	7 9:00-21:00	8 9:00-21:00	9 9:00-19:00
10 9:00-17:00	11 9:00-21:00	12 9:00-21:00	13 9:00-21:00	14 9:00-21:00	15 9:00-21:00	16 9:00-19:00
17 9:00-17:00	18 9:00-21:00	19 9:00-21:00	20 9:00-21:00	21 9:00-21:00	22 9:00-21:00	23 9:00-19:00
24 9:00-17:00	25 9:00-21:00	26 9:00-21:00	27 9:00-21:00	28 9:00-21:00	29 9:00-21:00	30 9:00-19:00
31 9:00-17:00						

1月

日	月	火	水	木	金	土
	1 9:00-17:00	2 9:00-21:00	3 9:00-21:00	4 9:00-21:00	5 9:00-21:00	6 9:00-19:00
7 9:00-17:00	8 9:00-21:00	9 9:00-21:00	10 9:00-21:00	11 9:00-21:00	12 9:00-21:00	13 9:00-19:00
14 9:00-17:00	15 9:00-21:00	16 9:00-21:00	17 9:00-21:00	18 9:00-21:00	19 9:00-21:00	20 9:00-19:00
21 9:00-17:00	22 9:00-21:00	23 9:00-21:00	24 9:00-21:00	25 9:00-21:00	26 9:00-21:00	27 9:00-19:00
28 9:00-17:00	29 9:00-21:00	30 9:00-21:00	31 9:00-21:00			

- 平日 9:00～21:00
- 土曜 9:00～19:00
- 日曜 9:00～17:00
- 12/29～1/3 休館(1/4より通常開館)

年度開館予定QRコード →



発行：城西大学水田記念図書館

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1
TEL : 049-271-7736 FAX : 049-286-8126
mail : library1@josai.ac.jp
URL : <http://libopac.josai.ac.jp/>

TwitterID @lib_josai

図書館TwitterQRコード →

